

施設長のつぶやき

わが家は子供の高校受験でてんやわんやの日々でした。普段は「高校は通過点。その先の目標を考えよう」なんて偉そうに語っていましたが、ふと自分の15歳の頃を思い出して苦笑い。当時の私はバンドに夢中。「音楽で食っていく!」と本気で思っていた“痛い子”でした。そんな私が今子供に説教しているのですから、人生って不思議です。まず1月、私立高校に無事合格。ただ本命は県立。安心からか、少し気が緩みかけた頃「やっぱり県立に行きたい」と本人自ら勉強モードに。受験当日も緊張ゼロ、淡々とした背中に親の方がソワソワ。結果は見事合格。本人の強い希望で県立進学を決めました。発表日は次男の卒業式と重なり、LINEで「受けました!」の一言。

あっさりし過ぎてない?と思いつつ、ジーンとしました。受験は努力と挑戦の連続。そして、親子でちょっと成長できた、そんな春の出来事です。



健老園 施設長 八木 基

私は定期的に神社を参拝しています。(今では年100回ほど)そのきっかけは「神社参拝する経営者が多いのはなぜだろう?」という素朴な疑問を持ったことからでした。事実、定期的に神社参拝する人の8割が経営者層だそうです。時の為政者たちも神社参拝をしています。源頼朝も豊臣秀吉も徳川家康も西郷隆盛も…。書き切れません。その答えは、大自然や自分の理解を超えた対象に触れた際に湧き上がるある感情を体験するためなのではないかと思っています。スタンフォード大学などでも研究されていて、「体内の炎症レベルが下がる」「不安が減り人生の満足度が上がる」「主観的な時間の感覚が長くなる」などの結果が出ています。

なので、私は御朱印集めやおみくじには全く目もくれず…(笑)。ただひたすらこの感情を味わうことを楽しんでいます。



錦海荘 施設長 山下 緑



私たちと一緒にやりがいがある仕事をしませんか?

介護の仕事は大変なこともあります、ご利用者さまから直接「ありがとう」と感謝の言葉が寄せられる、とてもやりがいのある仕事です。また、健老会には個性的で楽しいスタッフが多く働いています。介護の仕事に興味がある方はお気軽にご連絡ください。施設見学も大歓迎♪私たちと一緒にやりがいのある仕事をしませんか?

お問い合わせはお電話・HPからお気軽にお寄せください。(HPには先輩職員からのメッセージ動画も満載!)



社会福祉法人 健老会 特別養護老人ホーム 錦海荘

〒701-4212 岡山県瀬戸内市邑久町尻海5513-1

☎0869-24-0478 FAX:0869-24-0178

●JR赤穂線邑久駅より車で約20分

●両備バス尻海停留所より徒歩約25分(登り坂です)



社会福祉法人 健老会 特別養護老人ホーム 健老園

〒701-0203 岡山県岡山市南区古新田1351-3

☎086-282-8566 FAX:086-281-3257

①岡山駅東口5番乗り場より、以下のいずれかにご乗車
妹尾、火の見方面、重井病院方面、コンベックス、流通センター方面行き
興除線・汗入、門前、興除庫方面行き

②バス停「大福」下車

③2号線バイパスに向けて徒歩約10分程度



次号は、2025年7月頃発行予定です。お楽しみに♪

社会福祉法人健老会 公式ホームページ
<https://kenrokai.net>



YouTube「健老会チャンネル」
youtube.com/@kenrokai



ほっと一息♪

けんろうかい

健老会わくわく便り

特別養護老人ホーム 錦海荘

特別養護老人ホーム 健老園

発行:社会福祉法人 健老会 〒701-0203 岡山県岡山市南区古新田1351-3

☎086-282-8566 FAX 086-281-3257

2025年春号



特別養護老人ホーム 錦海荘

特別養護老人ホーム 健老園

発行:社会福祉法人 健老会 〒701-0203 岡山県岡山市南区古新田1351-3

☎086-282-8566 FAX 086-281-3257

2025年春号



瀬戸内市立美術館で開催された「新聞ちぎり絵作家木村セツ個展」に足を運びました。

木村セツさんが新聞ちぎり絵を始めたのは90歳。夫を亡くし、喪失感を抱えながらも新しいことに挑戦しようと思ったそうです。

●新聞の色合いを生かし、素材に合わせてちぎって貼り合わせる独自の技法で、食卓に並ぶ野菜や日常の風景を生き生きと描いています。

木村さんの作品からは温もりとユーモアが感じられ、思



理事長 八木 敏子

ご寄附をいただきました!

この度、健老園にご入所されている井戸本 利枝さまよりご寄附をいただきました。

また、井戸本さまは100歳を迎られましたので、「長寿のお祝い」をさせていただきました。井戸本さん、おめでとうございます!

健老園を10年以上ご利用いただいている井戸本さん、これからもますますお元気でお過ごしください。



木彫りをご寄贈いただきました!

当法人の理事である小林さまより、健老園20周年に素晴らしい木彫りの作品をご寄贈いただきました。健老園のマークと施設名が彫られた温かみのある作品です。健老園に新たな魅力を添えてください、感激しております。

いただいた作品は施設内の共有スペースに飾って、訪れる方々に楽しんでいただけるようにしております。小林さまの温かいご厚意に心より感謝申し上げます。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。



ほのぼの日記 ~錦海荘編~

👍 節分の豆まきをしました!

2月1日、無病息災を願つて節分の豆まきをしました。職員が「鬼」と「福」のお面を被つて各テーブルをまわると、ご利用者さまは元気よく豆まきをしていました。本格的なフォームで狙いを定めて豆を投げて、見事「鬼」に命中させる凄腕のご利用者さまもいらっしゃいました(笑)。また、昼食では恵方巻を食べて今年1年の幸運を願いました。巻き寿司が好きな方が多く、美味しそうに食べていました。



👍 「寿司バイキング」を行いました!

3月18日、ご利用者さまに大人気の「寿司バイキング」を行いました。当日は厨房の職員さんに目の前で握りたてのお寿司を食べて、みなさん笑顔、ご満足いただきました。「美味しすぎてほっぺが落ちそう」と言うご利用者さまもいらっしゃいました。

特別養護老人ホーム 錦海荘で行われた楽しい企画やイベント、日常の風景をお届けします。是非ご覧ください♪

👍 「桃の節句会」を行いました!

3月5日、「桃の節句会」として、理事長によるお茶会を行いました。お雛様を見ながら点てたてのお抹茶と和菓子をいたしました。「久しぶりに本格的なお抹茶を飲んで幸せ」という声もありました。恒例行事にしていきたいですね。



ほのぼの日記 ~健老園編~

👍 1月26日、初詣に行ってきました!

1月26日、ご利用者さま2名と職員2名で大元神社へ初詣に行きました。この日は晴天♪空気も澄んでいて清らかな気持ちになりました。ご利用者さまは出発前からウキウキして待ってくださっていて、「昔、子ども連れて歩いて毎年お詣りしてたよ～。周りが田んぼばかりじゃつたのに変わったわ～」と会話も弾みました。お参りした後におみくじを引きましたが、大吉もあり、幸先の良いスタートとなりました。また、別の日には管理者2名でお詣りをし、健老園の皆さまのご多幸を願つてご祈祷してきました。今年も良い年になりますように♪



👍 2月3日、「節分」を行いました!

立春の2月3日に「節分」を行いました。豆まきをして鬼を追い払い、福をお招きました。まずは準備運動から。ラジオ体操で身体をほぐしてから、豆に見立てたボールを籠に入れる玉入れで練習。本番の鬼の登場で、ご利用者の投球も鋭く決まっていました。これまでではフロアごとに分かれて行っていましたが、今年は2階と3階合同開催で賑やかになりました。幸多き1年の始まりとなりますように♪

ご利用者の鋭い投球
に隣参状態の鬼たち



錦海荘のスタッフ日記



介護職員 萩原 香織 kaori hagiwara

実は私、10年ぐらい前にタップダンサーの方にタップダンスを習つたことがあります。そして最近、当時の伝手を頼って、先生を紹介してもらい、基礎のステップから学び直すためにレッスンを受けることになりました。(かなりリブランクがありますが…。笑) 本気で取り組むためにシューズも

新調しました。良い音が出来るようになりたいです。いつかご利用者さまに披露できるといいな~。

介護職員 角井 祐 yu kadoi



先日、新しく自転車を購入しました。この自転車で通勤するつもりですが、家から会社までは片道11キロあり、久しぶりの自転車通勤は大変でした(笑)。でも、少しでも体力がつけるよう、健康新作とダイエットのため(リバウンドしないよう)に頑張りたいと思います。体力がついたら遠出にも挑戦したいと思います。ダイエットに成功した私にご期待ください!

介護職員 清水 路子 michiko shimizu



早いもので錦海荘でお世話になってから19年になります。当時3歳だった長男も3月に大学を卒業し、4月から晴れて社会人となります。月日が経つのは早いものですね~。わが家にはもう一人、高校球児の次男がいます!週末の県外遠征の応援を楽しみつつ、その合間に御朱印帳を持って最寄りの神社やお寺巡り、その土地のいろいろな風景に触れ、ゆっくりと癒される時間も楽しんでいます。これからの時期は、桜や藤、紫陽花、新緑とスマホでの写真撮影も楽しんでいます。

健老園のスタッフ日記



生活相談員 桐野 英理子 eriko kirino



「死を見つめ今を生きる」という法人理念に添ってリーダー研修に参加して、約1年になります。「隣の芝生が真っ青」に見えていた私には漠然とした不安やモヤモヤが今以上にたくさんあります…。仕事の中で「自分の在り方」を見つめる機会をいただけるのはとてもラッキーだと思っています。

日々課題はありますが、少し立ち止まって「何のために何をする」と考えると、「できない理由」ではなく「できる理由」を見つけるとする自分を感じることができます。「でも、だって、できない」を言うのは簡単ですが、違う言葉に言い換えることをまずは意識してみようと挑戦中です!

特別養護老人ホーム 健老園で行われた楽しい企画やイベント、日常の風景をお届けします。是非ご覧ください♪

👍 2月、親睦歓迎会を行いました!

2月、健老園の親睦歓迎会を行いました。インドネシアから来ている新入職の方も含めて、個室でゆっくり楽しみました。インドネシアは世界最大の群島国家なんですね!健老園の職員さんはスマトラから来ていますが、1万3,466もの島々があつて日本の5倍の広さがあるそうです。日本とは気候も違うので、エアコンの温度の話でも盛り上がりました。また、子ども連れでの参加もあり。お酒を愉しみながら語り合う姿は普段のお仕事の時には見せないおっちょこちょいな姿も見えたりして楽しい時間を過ごすことができました♪いろんな表情がみえると、その人柄に引き込まれちゃいますね。



3F介護職員 小林 玖弥 kumi kobayashi



今年1月に入社した則枝…ではなく、小林です。私ごとですが3月に結婚しました。まだ苗字が変わったことに慣れず、旧姓を名乗っておりますが(笑) 新婚で幸せいっぱいですが、気を引き締めてご利用者さまに寄り添い、より良い生活を送れるように一生懸命がんばります!家ではゴールデンレトリバーを飼つていて、休日はいろいろな場所へお出かけして楽しんでいます♪

3F介護職員 近藤 瑞里 ruri kondo



はじめまして、近藤です。子育てを楽しみながら、日中は健老園で人生の先輩と過ごさせていただいている。皆さんのhappiness(ハピネス)ありますか? 私はディズニーリゾートへ行くことです。今年も家族と行くことができました。今回のお土産は(It's time to believe again)(もう一度信じる時がきた)です。メッセージはいつも私がパワーとhappinessをくれます。私もhappinessをプレゼントできるように笑顔を忘れず楽しんでいます。